

(13) 家庭の育児力・教育力の向上 ～親としての成長をバックアップ～

現状・課題

● 教育の原点であり、出発点でもある家庭は、子どもが基本的な生活習慣を身につけ、規範意識、思いやり、社会的ルール等を学び、心身ともに健やかに育つための重要な役割を担っています。

● 「朝食の摂取」については、「毎日食べている」と回答した割合が概ね9割を超える高水準を維持していますが、「就寝時間（午後10時前に就寝する割合）」（25%前後）、「子どもの話をよく聞いていると思う保護者の割合」（20%前後）を含め、大きな改善は見られません。（※1）

● 子育てに関して悩んでいること・気になることとして高い割合を占めているのは、「子どもを叱りすぎているような気がする」、「子どものテレビやメディアとの接し方について」、「子どもの教育について」、「病気や発育・発達について」などとなっています。（※2）

家庭の育児力・教育力を高めていくためには、各家庭が必要としている子育てに関する知識、スキルなどニーズを的確に把握することが必要です。

方向性

● 保護者の悩みや不安を解消するため、これまで実施してきた保護者向けの学習機会の提供や情報発信については、育児ノウハウに関するものやメディアリテラシーに関するものなど、保護者が「今知りたい、学びたい」と感じている内容などをうまく盛り込むよう心がけます。

また、提供方法については、共働き世帯の増加など今の社会情勢に適合したやり方にも修正していくことを検討するとともに、子どもの立場に立った家庭生活のあり方について、保護者一人ひとりに考える機会を提供できるよう努めます。

● NPOや各種団体が独自に実施する育児講演会やセミナーが、市内で数多く開催されるようになれば、各家庭に対し多様な選択肢を提供することができます。こうした活動の後押しとなる環境づくりや機運の醸成に、引き続き取り組んでいきます。

※1 「元気発進！子どもプラン（第3次計画）」成果指標（令和2年度）

※2 北九州市子ども・子育て支援に関する市民アンケート調査（平成30年度）

主な取り組み

①子どもの健全育成の基礎となる家庭の育児力・教育力の向上

■家庭教育支援の充実〔市民文化スポーツ局生涯学習課〕

家庭の教育力の向上を目指し、子育ての様々な課題を解決していくための知識や能力などを習得する場として、市立幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校、直営保育所、私立幼稚園・保育所で「家庭教育学級」を開設している。

また、いつでも誰でも家庭教育に役立つ情報が得られるようウェブ漫画「キタキュー親力アップ漫画」を配信するなど家庭教育を支援している。

◆家庭教育学級開設数

年度	市立幼稚園	市立小学校	市立中学校	特別支援学校	私立幼稚園	私立保育所	直営保育所	合計
29	8か所	131か所	62か所	7か所	44か所	59か所	18か所	329か所
30	5か所	130か所	62か所	7か所	43か所	56か所	18か所	321か所
元	4か所	129か所	62か所	7か所	40か所	60か所	17か所	319か所
2	3か所	72か所	34か所	4か所	10か所	15か所	2か所	140か所
3	4か所	113か所	56か所	6か所	10か所	15か所	4か所	208か所

■はじめての絵本事業〔教育委員会子ども図書館〕

はじめての絵本事業では、妊娠時の早い時期から子どもの読書に関心を持ってもらい、おなかの赤ちゃんに絵本を読んであげることにより、親子でゆったりとしたひと時を過ごしてもらえよう、母子健康手帳の交付時に絵本パックを無料で配布しています。

■パパママ救急教室〔消防局救急課〕

乳幼児の命を守るための応急手当の知識と技術を、お父さんをお持ちの保護者の方に身につけてもらい、子育てへの不安を少しでも和らげるため、「パパママ救急教室」を子育てふれあい交流プラザや子どもの館で定期的に開催しています。

②基本的生活習慣の定着や食育の推進

■育児教室等の実施

13ページを参照してください。

■食を通じた乳幼児等の健康づくり事業

13ページを参照してください。

■親子ですすめる食育教室

13ページを参照してください。

■幼児期からの生活習慣病予防教室〔保育課〕

幼稚園、保育所等を対象に、保護者や子どもに対して講話や運動実技、相談会、リーフレットの配布などを行い、小児肥満に関する知識の普及、予防の啓発を行っています。

(教室名：幼児期からの生活習慣病予防教室)

年度	開催回数
30	18回
元	19回
3	回

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施



◆就寝時間が午後10時以降の就学前児童の割合

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
25.2%	22.5%	31.0%	24.1%	26.5%

資料：「元気発進！子どもプラン（第2次計画）」に関する市民アンケート調査（平成28年～令和元年度）
「元気発進！子どもプラン（第3次計画）」に関する市民アンケート調査（令和2年～令和3年度）

◆朝食を「ほぼ毎日」食べる就学前児童の割合

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
93.9%	94.3%	92.9%	94.1%	94.2%

資料：「元気発進！子どもプラン（第2次計画）」に関する市民アンケート調査（平成28年～令和元年度）
「元気発進！子どもプラン（第3次計画）」に関する市民アンケート調査（令和2年～令和3年度）

◆朝食摂取割合

年度	小学6年生		中学3年生	
	北九州市	全国	北九州市	全国
29	92.4%	95.4%	91.0%	93.3%
30	91.8%	94.5%	89.0%	93.2%
元	92.6%	95.3%	91.0%	93.1%
3	92.0%	94.9%	90.9%	92.8%

資料：全国学力・学習状況調査

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により調査未実施

◆子どもの話をよく聞けていると思う保護者の割合

年度	小学生	中学・高校生
2	17.6%	21.9%
3	22.2%	24.0%

資料：「元気発進！子どもプラン（第3次計画）」に関する市民アンケート調査（令和2年～令和3年度）

◆家族と毎日会話をした子どもの割合

年度	小学生	中学・高校生
2	93.7%	84.6%
3	94.7%	85.6%

資料：「元気発進！子どもプラン（第2次計画）」に関する市民アンケート調査（令和2年度）

「元気発進！子どもプラン（第3次計画）」に関する市民アンケート調査（令和3年度）

◆絵本の読み聞かせをしている保護者の割合

年度	就学前児童	小学生
2	73.2%	22.9%
3	68.2%	23.4%

資料：「元気発進！子どもプラン（第3次計画）」に関する市民アンケート調査（令和2年～令和3年度）

◆子どもが1日にテレビやインターネット上の動画サイト等を見る時間

区分	内容	2	3
就学前児童	1時間以上3時間未満	64.0%	61.5%
	3時間以上	8.7%	10.9%
小学生	1時間以上3時間未満	64.2%	65.0%
	3時間以上	19.1%	17.1%
中学・高校生	1時間以上3時間未満	54.3%	51.8%
	3時間以上	31.8%	35%

資料：「元気発進！子どもプラン（第3次計画）」に関する市民アンケート調査（令和2年～令和3年度）

◆保護者の子育てに関する悩みや不安（抜粋）

区分	内容	2	3
就学前児童	子どもを叱りすぎているような気がする	12.7%	12.6%
	子どもとの接し方に自信が持てない	6.4%	6.0%
	子どものテレビやメディアとの接し方のこと	7.0%	6.7%
小学生	子どもを叱りすぎているような気がする	11.3%	11.8%
	子どもとの接し方に自信が持てない	6.4%	4.4%
	子どものテレビやメディアとの接し方のこと	8.8%	6.8%
中学・高校生	子どもを叱りすぎているような気がする	8.6%	7.2%
	子どもとの接し方に自信が持てない	4.9%	5.9%
	子どものテレビやメディアとの接し方のこと	11.6%	9.6%

資料：「元気発進！子どもプラン（第3次計画）」に関する市民アンケート調査（令和2年～令和3年度）